

## 基本方針（案）

JC 未来創造委員会 委員長 小谷 拓幹  
( J C I 羽曳野藤井寺 )

1 大阪ブロック協議会内の各 L O M の課題には会員数の減少が挙げられます。しかし各 L  
2 O M では様々な J C 運動が行われ、各地域の明るい豊かなまちづくりの為に大阪府内数多  
3 くのメンバーが尽力しています。そこで大阪ブロック協議会は J C I 日本と大阪ブロッ  
4 内各 L O M との懸け橋となり、大阪府内のメンバーが今よりも更に J C 活動の理念共感を  
5 した上で、共に夢を語り合える地域の為のオピニオンリーダーを育成する必要があります。

6 まずは、古川会長率いる大阪ブロック協議会の年間事業方針を大阪府下 2 8 L O M 及び  
7 近畿地区協議会また、 J C I 韓国大阪に知っていただくため、大阪ブロック合同出陣式を  
8 開催し、ご理解・ご協力を賜り本年度大阪ブロック協議会の土台構築となるよう目指しま  
9 す。そして、 J C 活動がどのようなものか知らない 3 年未満のメンバーを対象に、ブロッ  
10 クアカデミーの支援・推進を行い、 J C への魅力を伝え次世代を担うメンバーの育成を致  
11 します。また、独自のアカデミー制度を設けていない地域や J C セミナー未受講者などを  
12 対象として、 J C プログラム活用の推進及びトレーナー育成の推進を行い、 L O M の人財  
13 育成へと寄与し会員数の減少などの課題について、 J C プログラムを取り入れ歯止めをか  
14 けることを目指します。さらに、大阪ブロック大会では大阪府民や行政各種団体及び専門  
15 家や大学などを交え、大阪府内で問題視されている課題の調査を行い、フォーラムの開催  
16 をし、大阪府民へ課題解決の提案ができる場を設けます。そして、国際的に大阪の魅力を  
17 発信するために、世界会議でのブース出展を行い、大阪のブランディング向上に努めます。

18 本年度大阪ブロック協議会では大阪府内全てのメンバーが理念を共感する事で、大阪府  
19 内各地域やメンバー自らの成長の為に J C 運動が行える会議体となり、その運動が各地域  
20 の人々にも理念を共感してもらい、誰もが夢を語り躍動し続ける幸せな大阪を実現します。

### 21 < 事業計画 >

- 23 1. ブロックアカデミーの支援・推進【プロ連】
- 24 2. J C プログラムの活用の推進及びトレーナー育成の推進
- 25 3. 大阪ブロック合同出陣式の開催
- 26 4. 大阪ブロック大会豊中大会のフォーラムの開催
- 27 5. J C I 世界会議でのジャパンナイトブースの出展